

# 外国語活動学習指導案

学校名 東広島市立板城小学校

指導者 T1 教諭 品川 妙子

T2 ALT Kimberley Sequeira

**単元名** Unit8 What do you want to be? (We Can! 2)

**日時** 平成31年2月19日(火)

**学年** 第6学年1組 男子15名 女子12名

## 1 単元について

### 【単元観】

- ・本単元は、自分の将来の夢について伝え合う言語活動を通して、どのような職業に就きたいか、またその理由を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しみ、それらの表現を書いたり友達が書いた文章を読んだりすることをねらいとしている。
- ・本単元では、学級の友達に向けて、将来の夢について紹介するために、『My Dream Card』を作成し、カードを読み合う活動を通して、友達の夢に応援メッセージを送ることを最終ゴールとして設定している。この活動を通して、児童は自分や友達よさを再確認し、夢を実現しようとする気持ちをもったり、友達の夢に応援しようとする気持ちをもったりすることができる。と考える。
- ・本単元では、“What do you want to be?” や “I want to be a~”などの表現を用いて、どのような職業に就きたいかを尋ねたり答えたりする表現を扱う。また、既習の表現を用いて、その理由を伝える表現も取り扱う。これらの表現を用いて「聞く」「話す」「書く」活動を仕組むことで、自分や友達の夢について「読む」活動に意欲的に取り組むことができる。と考える。

### 【児童観】

- ・本学級の児童は、これまでに、自己紹介、誕生日、できること、一日の生活、夏休みの思い出、道案内、私の好きな町、人物紹介、行きたい国について学習している。ジングルやチャンツ、ゲーム等を通して、語彙を増やし、尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんできた。
- ・1月に実施した児童アンケートでは、「外国語活動の授業に進んで参加している」等の意欲に関する項目において、肯定的に回答した児童は81.5%であり、意欲的に学習に取り組んでいる児童が多い。しかし一方で、「やり取りする時に、反応したり既習表現を使ったりしている」という項目において、否定的な回答した児童が25.9%おり、やり取りする際にその場で反応するのが難しいと感じていることが考えられる。「読むこと」「書くこと」に関する項目においては、「英語の文字を読むことができる」66.7%、「単語や表現の意味を考えながら読んでいる」85.2%の児童が肯定的な回答をした。また、「英語の書き方のきまり、語順を意識して書いている」96.3%であった。これらのことから、既習表現を使ってやり取りしたり、英語の文字を読んだりすることに課題があると考えられる。

### 【指導観】

- ・児童が見通しをもって活動できるようにするために、本単元全体の学習計画を掲示する。
- ・自分の夢を伝えたい、友達の夢を知りたいという気持ちをもたせるために、単元の導入（第1時）やスモールトークで校内の先生の夢を児童に伝える場を設定する。また、夢を伝え合う活動に必然性をもたせるために、将来の夢について紹介し、友達の夢に応援メッセージを送るために活動するという単元のゴールを共有し、ゴールに向けてどのような学習をしたらよいかを考えさせる。
- ・発話に自信がない児童が安心してやり取りできるようにするために、指導者と児童、児童同士でのやり取りの活動を多く取り入れる。単元前半では「聞くこと」を中心とした活動、単元後半では「話すこと」を中心とした活動を取り入れ、表現に慣れ親しませる。
- ・書く活動に取り組む際には、相手意識をもたせて丁寧に活動に取り組ませるために、書くときのきまりを自分で確認できる欄を設ける。また、四線を意識できるように、掲示するカードやワードリスト等も単語を四線上に書いたものを準備する。
- ・読む活動に取り組む際には、文字の音や綴りから推測しながら取り組ませるために、単元を通して絵と単語表記のカードを掲示したり、ジングルを扱ったりする。

## 2 単元目標

【コ】 進んで、自分の将来の夢について伝え合おうとする。

【慣】・どのような職業に就きたいかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。

・将来の夢について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読んだり，例を参考に書いたりすることに慣れ親しむ。

【気】・世界には様々な夢をもつ同年代の子どもがいることを知り，職業を表す語について英語と日本語との音声面等の違いを通して，言葉の面白さに気付く。

## 3 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
① 進んで、相手意識をもって自分の将来の夢について伝え合おうとしている。	① どのような職業に就きたいかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。 ② 将来の夢について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読んだり，例を参考に書いたりすることに慣れ親しんでいる。	① 世界には様々な夢をもつ同年代の子どもがいることを知り，職業を表す語について英語と日本語との音声面等の違いを通して，言葉の面白さに気付いている。

## 4 単元ゴール

コミュニケーションの目的・場面・状況	学級の友達に、将来の夢について紹介するために、『My Dream Card』を作成し、カードを読み合い、友達の夢に応援メッセージを送る。
めざす児童の姿 (話すこと[やり取り])	A: What do you want to be? B: I want to be a singer. A: Oh, you want to be a singer. I see. Why? B: I like music. I'm good at dancing. A: That's nice. Good luck! B: Thank you. What do you want to be?
めざす児童の姿 (書くこと)	I want to be a singer. I like music. I'm good at singing songs.

## 5 言語材料（下線は新出表現，語彙）

主な表現	主な語彙
<u>What do you want to be?</u> <u>I want to be a ~.</u> Why? I like ~. I have ~. I can ~.	職業 teacher, soccer player, <u>doctor</u> , <u>bus driver</u> , <u>baker</u> , <u>artist</u> , <u>zookeeper</u> , <u>fire fighter</u> , <u>dentist</u> , <u>flight attendant</u> , <u>pilot</u> , baseball player, <u>farmer</u> , <u>florist</u> , <u>comedian</u> , <u>singer</u> , <u>vet</u> , <u>figure</u>

I am good at ~. I want to ~. That's nice. That's good. Good luck!	skater, cook
---	--------------

## 6 単元計画

時	目標 (◇) と主な活動	評価規準・評価方法
1	◇単元終末の活動を知り，単元の見通しをもつ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">学級の友達に，将来の夢について紹介するために、『My Dream Card』を作成し，カードを読み合い，友達の夢に応援メッセージを送る。</div> 【Small Talk】先生の子どもの頃の夢について 【Let's Watch and Think 1】職業の英語での言い方を知る。 映像を見て，分かったことを話し合う。 【Let's Play】 Pointing Game	【気①】 ・世界には様々な夢をもつ年代の子どもがいることを知り，職業を表す語について英語と日本語との音声面等の違いを通して，言葉の面白さに気付いている。  行動観察，振り返りカード
2	◇自分が就きたい職業について伝え合ったり，書いたりする。 【Let's Play】 Matching Game 【Small Talk】先生の夢について 【Let's Watch and Think 2】映像を見て，分かったことを話し合う。 【Let's Chant】 What do you want to be? 【Activity】自分の就きたい職業について伝え合う。 【Let's Read and Write】例となる文を見ながら，自分の就きたい職業について書く。  〈めざす発話例〉 A: What do you want to be? B: I want to be a singer. A: Oh, you want to be a singer. I see.	【慣①】 ・どのような職業に就きたいかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。  行動観察，ワークシート 振り返りカード
3	◇自分が就きたい職業の理由について考え，伝え合う。 【Let's Play】 Matching Game 【Small Talk】好きなもの，好きなこと 【Let's Chant】 What do you want to be? 【Activity】自分が就きたい職業の理由について伝え合う。  〈めざす発話例〉 A: What do you want to be? B: I want to be a singer. A: Oh, you want to be a singer. I see. Why? B: I like music. I am good at dancing. A: I see. That's nice. B: Thank you. What do you want to be?	【慣①】 ・どのような職業に就きたいかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。  行動観察，振り返りカード

4	<p>◇自分が就きたい職業とその理由について伝え合う。</p> <p>【Let's Play】 Matching Game</p> <p>【Small Talk】 できること, 得意なこと</p> <p>【Let's Listen】 登場人物の夢の話聞いて, 分かったことをメモする。</p> <p>【Let's Chant】 What do you want to be?</p> <p>【Activity】 就きたい職業とその理由について, ペアで伝え合う。</p> <p>【Let's Read and Write】 例となる文を見ながら, 自分の就きたい職業の理由について書く。</p>	<p>【コ①, 慣②】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで, 相手意識をもって自分の将来の夢について伝え合おうとしている。</li> <li>・将来の夢について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語について, 例を参考に書き写すことに慣れ親しんでいる。</li> </ul> <p>行動観察, ワークシート 振り返りカード</p>
	<p>〈めざす発話例〉</p> <p>A: What do you want to be?</p> <p>B: I want to be a singer.</p> <p>A: Oh, you want to be a singer. I see. Why?</p> <p>B: I like music. I am good at dancing.</p> <p>A: I see. That's nice.</p> <p>B: Thank you. What do you want to be?</p>	
5	<p>◇自分が就きたい職業とその理由について伝え合ったり, 書いたりする。</p> <p>【Let's Play】 Matching Game</p> <p>【Small Talk】 就きたい職業について</p> <p>【Let's Chant】 What do you want to be?</p> <p>【Let's Read and Write】</p> <p>前時までのワークシートを参考にして, 『My Dream Card』を作る。</p>	<p>【慣②】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・将来の夢について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語について, 書くことに慣れ親しんでいる。</li> </ul> <p>行動観察, ワークシート, 振り返りカード</p>
	<p>〈めざす発話例〉</p> <p>A: What do you want to be?</p> <p>B: I want to be a singer.</p> <p>A: Oh, you want to be a singer. I see. Why?</p> <p>B: I like music. I am good at dancing.</p> <p>A: I see. That's nice.</p> <p>B: Thank you. What do you want to be?</p>	
6 (本時)	<p>◇自分が就きたい職業とその理由について伝え合ったり, 友達の『My Dream Card』を推測しながら読んで理解したりする。</p> <p>【Let's Play】 Matching Game</p> <p>【Small Talk】 将来の夢について</p> <p>【Let's Listen and Read】 ALT の夢について</p> <p>【Activity】 友達の『My Dream Card』を推測しながら読み, 応援メッセージを伝える。</p>	<p>【慣②】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・将来の夢について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読むことに慣れ親しんでいる。</li> </ul> <p>行動観察, ワークシート, 振り返りカード</p>
	<p>〈めざす発話例〉</p> <p>A: What do you want to be?</p> <p>B: I want to be a singer.</p> <p>A: Oh, you want to be a singer. I see. Why?</p> <p>B: I like music. I am good at dancing.</p> <p>A: I see. That's nice. Good luck!</p> <p>B: Thank you. What do you want to be?</p>	

## 7 本時の計画

- (1) 目標 将来の夢とその理由について伝え合ったり、友達の『My Dream Card』を推測しながら読んで理解したりする。
- (2) 評価規準 【慣】②将来の夢について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読むことに慣れ親しんでいる。
- (3) 準備物 デジタル教材，絵カード，ワークシート，振り返りカード
- (4) 展開

	学習活動	指導者の役割		・指導上の留意点 ◎評価規準
		T1	T2 (ALT)	
つかむ・見通す	1 【Greeting】 あいさつをする。		Hello, everyone. How are you? What is the date today? What day is it today? How is the weather today?	<ul style="list-style-type: none"> <li>目と目を合わせてあいさつし，気持ちよく学習が始められるようにする。</li> <li>文字と音の関係を意識させる。</li> <li>前時に行ったやり取りを扱うことで，表現を復習するとともに，定着を図る。</li> <li>抑揚やジェスチャーを付けながら話をする。</li> <li>繰り返す，反応するなどして，話しやすい雰囲気を示す。</li> </ul>
	2 【Let's do the Jingle】 いろいろな職業	Look at the cards and do the Jingle.		
	3 【Let's Play】 Matching Game	Let's play "Matching Game".	絵カードと語カードを使って，絵と語を合わせたり，文字を読んだりする。	
	4 【Small Talk】 将来の夢について，ペアでやり取りする。		<p>A: What do you want to be?</p> <p>B: I want to be a singer.</p> <p>A: Oh, you want to be a singer. I see. Why?</p> <p>B: I like music. I am good at dancing.</p> <p>A: I see. That's nice. Good luck!</p> <p>B: Thank you. What do you want to be?</p> <p>A: I want to be a comedian.</p> <p>B: Oh, you want to be a comedian. I see. Why?</p> <p>A: I am good at talking. I want to make people smile.</p> <p>B: I see. That's good. Good luck!</p> <p>A: Thank you.</p>	
		Let's talk in pairs. やり取りをしながら，表現に慣れ親しませる。		

表 す	<p>5 【Today's goal】</p> <p>6 【Let's Listen and Read】 ALTの夢について聞いたり原稿を読んだりして、その内容について話し合う。</p> <p>①音声のみで内容を聞き取る。</p> <p>②内容について話し合う。</p> <p>③文章を推測しながら読む。</p> <p>④文章を指でなぞりながら聞く。</p> <p>⑤文章を指でなぞりながら読む。</p> <p>⑥文章の中から、ALTが発音した語を見付ける。</p> <p>7 【Activity】 友達の『My Dream Card』を推測しながら読み、分かったことを交流する。</p> <p>①友達が就きたい職業について読み取る。</p> <p>②『My Dream Card』を書いた友達と交流する。</p> <p>③友達に応援メッセージを書いて、返却する。</p>	<p>Let's read "Today's goal" together.</p> <p>ALTの話に反応したり、ジェスチャーやカードで補足したりする。</p> <p>やり取りをしながら、内容の確認をする。</p> <p>机間指導し、支援が必要な児童へ、語を発音して音を聞かせる。</p>	<p>友達のカードを読んで、応援メッセージを伝えよう。</p> <p>夢について話す。</p> <p>I want to be a pastry chef. I like sweets. I can cook well. I am good at making cakes.</p> <p>Ms.Kim said, I want to be a ..? Yes, that's right. Why? That's right.</p> <p>Can you point to the word "pastry chef"? Yes, that's right.</p> <p>机間指導し、支援が必要な児童へ、語を発音して音を聞かせる。</p>	<p>・単元のゴールに注目させ、既習事項を振り返りながら、めあてを確認する。</p> <p>・できる限り英語でのやり取りを通して、内容について話し合う。</p> <p>・単語の音を意識させて、推測しながら読ませる。</p> <p>◎将来の夢について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読むことに慣れ親しんでいる。[慣②]</p>

振り返る	<p>8 【Reflection】 学習の振り返りをする。</p> <p>9 【Greeting】 あいさつをする。</p>	<p>めあてに沿って、今日の学習を振り返る。</p> <p>Thank you, class. See you.</p>	<p>・児童が意欲的に取り組んでいたことを評価する。</p>	
------	--	--	--------------------------------	--

## 8 板書計画

<b>Today's goal</b>	<b>February</b>
友達のカードを読んで、応援メッセージを伝えよう。	<b>19th</b>
<u>職業カード</u>	<b>Tuesday</b>
<p><u>やり取りの表現</u></p> <p>A: What do you want to be? B: I want to be a singer.</p> <p>A: Oh, you want to be a singer. I see. Why? B: I like music. I am good at dancing.</p> <p>A: I see. That's good. Good luck! B: Thank you.</p>	<b>天気</b>